

平成28年度秋田県農山村ふるさと保全検討委員会

【資料2】

「中山間ふるさと・水と土保全対策事業」

「中山間ふるさと・水と土保全推進事業」

事業の実施状況等について

中山間地域土地改良施設等保全基金の概要

■基金の概要

- 平成5～9年度において、地域振興5法の指定地域などの中山間地域における土地改良施設等の利活用及び保全整備の促進、地域住民活動を推進する人材の育成を目的として「ふるさと水と土基金」6億6千万円を造成。
- また、平成10年～12年には、主に棚田保全への国民的理解の醸成と参加の促進、保全活動に対する支援を目的に「棚田基金」4億円を造成した。
- 県では、「秋田県中山間地域土地改良施設等保全基金条例」に基づき、両基金を一括して運用し、中山間地域の活性化を図るため、土地改良施設及び農地の有する多面的機能の良好な発揮並びに地域住民活動の活性化に関する事業に充てる資金として活用。

	ふるさと水と土基金	棚田基金
目的	土地改良施設及び農地の機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図る。	棚田地域の農地等の保全・利活用に係る活動の活性化を図る。
対象地域	中山間地域 (地域振興5法の指定地域)	棚田地域 (主傾斜1/20以上の農地が1/2以上を占める地域)
事業名	中山間ふるさと・水と土保全対策事業	中山間ふるさと・水と土保全推進事業
造成額	584,643千円 (H27年度末) 660,000千円 (造成当初)	377,353千円 (H27年度末) 400,000千円 (造成当初)

(参考：基金造成時の負担割合は、両基金とも国1/3、県2/3)

○現在の基金の運用及び取り崩し状況 (平成28年3月末現在、単位：千円)

	造成額	運用益	事業費	元本残高
H26まで	1,060,000	62,725	142,134	980,591
H27 (実績)	-	2,555	21,150	961,996
H28 (計画)	-	2,108	17,686	946,418

○事業区分

1. 調査研究事業	地域資源調査、地域づくり研究、農業農村整備事業に係る調査 等
2. 研修事業	指導員研修会、地域リーダー育成セミナー 等
3. 推進事業	委員会運営、啓発普及活動、指導員活動支援 等

※両基金の運用益に加え、元本を取り崩して保全対策事業等を実施 (前年度末残高の3%以内)

○これまでの主な実施内容

内 容	事業区分
農山村地域の写真コンクールの実施 H11～H21	推進
フォーラム、現地見学会の開催 (啓発・普及)	推進
農地保全工法研究 (グラントカバープランツによる維持管理省力化) H17～H20	調査研究
ビジネスモデルの実証 (旬を感じるツアーH22～24、棚田オーナーH22～)	調査研究
Akitaふるさと活力人養成セミナー H17～H26	研修

■事業予算の内訳

事業名	事業費 (千円)	備考
中山間ふるさと秋田づくり総合支援事業	20,550	
1. ふるさと秋田応援オーナー促進事業	3,944	
(1) 秋田応援オーナーの受入モデル地区 の発掘・支援	2,910	
(2) モデル地区の情報発信・現地見学会の 開催	1,034	
2. 中山間地域土地改良施設等保全対策事業	16,606	
(1) 調査研究 ・棚田保全調査 等	8,515	
(2) 研修事業 ・人材育成（ふるさと水と土指導員の 育成・研修等）	1,169	27年度は指導員4名を任命 (27年度まで31名)
(3) 推進事業 ・啓発普及資料の作成、配付 ・指導員と連携して行う地域住民活動 支援 ・秋田県農山村ふるさと保全検討委員 会の開催	6,922	
中山間地域農業活性化緊急基盤整備事業	600	活性化計画分
○事業費合計	21,150	
うち基金対象事業費	21,150	

中山間ふるさと秋田づくり総合支援事業の平成27年度事業実績

中山間地域の抱える課題を解決するため、農地等の多様な地域資源を活用し、地域住民と地域を応援する支援者との交流の活発化を通じて地域活性化を図るとともに、持続可能なビジネスモデルの創出等により、ふるさと秋田づくりを総合的に支援した。

1. ふるさと秋田応援オーナー促進事業

条件不利地域の農地等の保全・活用の観点から、新たな受入モデル地区を発掘するとともに、秋田応援オーナーの募集・拡大を図った。

(1) 秋田応援オーナーの受入モデル地区の発掘・支援

(新規3地区×300千円、継続8地区×100千円)

【新規地区】

地区名	実践団体名	オーナー 募集人数	オーナー特典	主な体験プログラム
潟上市 飯田川	たそがれ野育園運営 協議会	(30) 21	精米(20kg) 18千円~/口(資料代込)	◆ 一連の水稲作業 ◆ しめ縄、味噌づくり
男鹿市 安全寺	安全寺里山保全会	(40) 23	精米(10~30kg) 3.5~10千円/口	◆ 田植え交流会 ◆ 稲刈り交流会
美郷町	美郷町都市農村交流 推進協議会	(120) 63	精米10kgコース シャインマスカットコース	◆ 農作業体験 ◆ 郷土料理調理体験
合 計		(190) 107		

※募集人数上段 () 募集人数、下段は実績

【継続地区】

地区名	実践団体名	オーナー 募集人数	オーナー特典	主な体験プログラム
大館市 中山	陽気な母さんの店友の 会	(20) 21	果樹オーナー 20千円/口(りんご・なし)	◆ 果実収穫体験(随時) ◆ 試食会
藤里町 横倉	(株)白神ぶなっこ教室	(20) 30	棚田オーナー 9千円/口(棚田米10kg)	◆ 田植エツアー ◆ 自然観察ツアー
三種町 森岳	田舎ぐらし大学 みた ね	(50) 27	じゅんさいオーナー 3~5千円/口(鍋セット)	◆ じゅんさい摘み取り(3回) ◆ 果実もぎとり体験(2回)
由利本荘市 本荘	NPO法人あきた菜の花 ネットワーク	(20) 29	菜の花オーナー 5千円/口(菜種油)	◆ 菜種播種体験 ◆ とうもろこし収穫体験
大仙市 余目	余目いきいき会議協議 会	(30) 19	里山の田んぼオーナー 10.5千円/口(エライス30kg) 9千円(特栽米30kg) 他	◆ 生き物観察会(2回) ◆ 収穫体験 ◆ 収穫祭
大仙市 四ツ屋	いきものみつけファーム in大仙おぼこ推進協議会	(8) 8	花火米オーナー 13千円/口(花火米他)	◆ 稲収穫体験 ◆ 自然観察会
横手市 塚須沢	大森町GT協議会	(25) 32	棚田オーナー 10千円/口(棚田米20kg)	◆ 春感体験(田植) ◆ 夏感体験(かかしづくり他)
横手市 山内	(株)ウッディさんない	(80) 77	そばオーナー 8千円/口(玄そば)	◆ そば播種&木工体験 ◆ そば収穫&食事会
合 計		(253) 243		

※募集人数上段 () 募集人数、下段は実績

(2) モデル地区の情報発信・現地見学会の開催 (991千円)

市民を対象としたふるさと秋田オーナーモデル地区、都市・農村交流施設（直売、農家レストランなど）、その他の農・食に係る特徴的な農村体験を組み込んだバスツアーの開催を支援した。

《第1回》

- (ア) 日時・場所 5月31日・由利本荘市（鳥海高原菜の花オーナー）
- (イ) 参集 41名
- (ウ) 内容 菜の花畑ウォーキング、とうもろこし定植体験

《第2回》

- (ア) 日時・場所 7月14日・三種町（じゅんさいオーナー）
- (イ) 参集 30名
- (ウ) 内容 じゅんさい摘み取り体験、笹巻き作り体験等

《第3回》

- (ア) 日時・場所 11月3日・横手市（山内そばオーナー）
- (イ) 参集 31名
- (ウ) 内容 そば打ち体験、そば乾燥施設見学等

また、内容については、インターネットや各種イベント等を通じて、県内外にPRするため、NPO法人秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会に対し情報発信を委託した。

【Webでの取り組みの紹介（美の国秋田・桃源郷へゆく）】

秋田県では、農産物を農家の皆さんと一緒に育てたり、現地で交流することで、地域を応援する「秋田ふるさとオーナー」に取り組んでいます。今年、「秋田ふるさとオーナー」の取組地域を巡るバスツアーを実施します！

2. 中山間地域土地改良施設等保全対策事業

中間山間地域等の地域資源と土地改良施設及び農地が有する多面的機能の役割について普及啓発するとともに、地域活性化のための人材育成及び地域住民活動を推進した。

(1) 調査研究

- ・ 棚田地域等保全調査 —— H25～26 の分布調査で明確化した棚田地域を対象に統計分析により集落の類型化、集落へのアンケート、聞き取り調査等を実施
- ・ 農福連携マッチング調査 —— 農福連携に係るニーズ把握、障害者就労モデル実証
- ・ 再エネ活用実証展示 —— 再エネの農業関連への活用方法検討、小水力発電装置の実証展示

(2) 研修事業

- ・ 人材育成 —— “Akita 活力人” ちいき応援事業実施地区におけるワークショップ（3 地区）、農村地域活性化フォーラム（2 月 20 日）秋田市

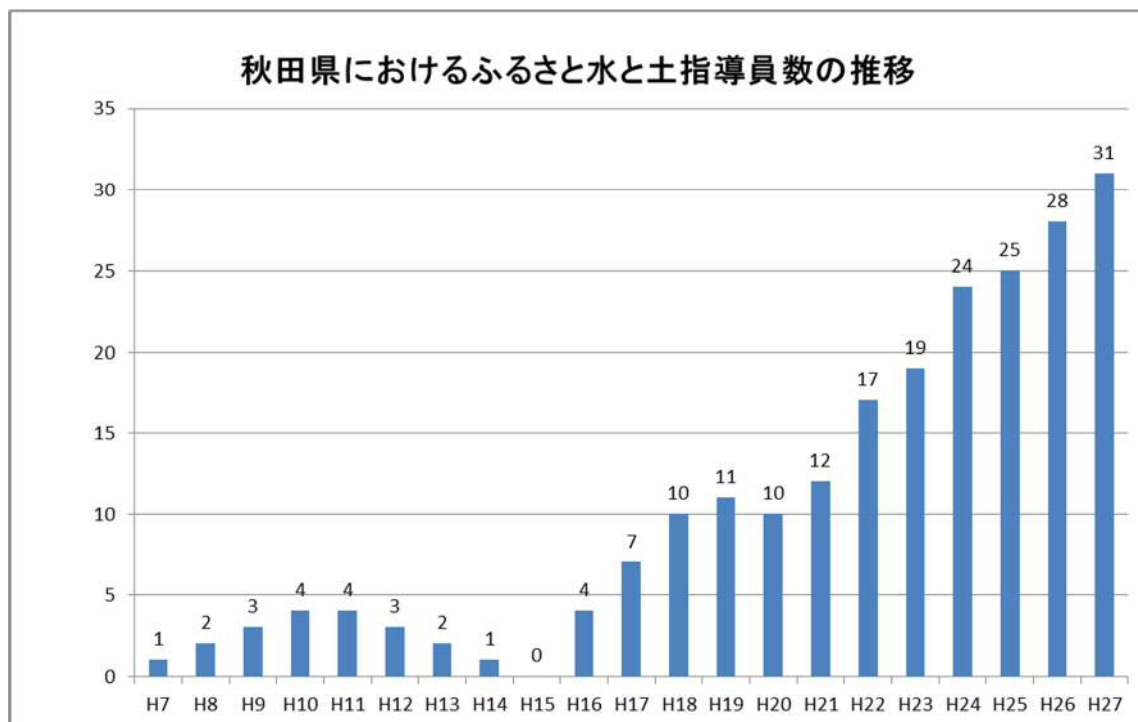
(3) 推進事業

- ・ 啓発普及資料の作成、配布 —— 「新・田舎人」の年 4 回配布、農業農村の写真募集キャンペーン等
- ・ 指導員と連携して行う地域住民活動支援 —— 「ふるさと水と土指導員」への活動支援、及び人材育成研修（Akita ふるさと活力人セミナー）の参加者と地域住民が「ふるさと水と土指導員」と連携して行う地域活動への「“Akita 活力人” ちいき応援事業」による支援
- ・ 子ども達の農業農村体験 —— 小学 5 年生による同一市町村内の農家等での宿泊・生活及び農作業体験（大館市 2 回、羽後町 1 回）
- ・ 秋田県農山村ふるさと保全検討委員会の開催（2 回）

(4) 主な活動

① 「ふるさと水と土指導員」への活動支援について

- ・ H 7 年度制度化、市町村長の推薦に基づき「ふるさと水と土指導員」に任命し、H28 年 3 月末現在で、31 名が農作業体験や水環境保全などの地域活動を実施している。
- ・ 中山間地域等における土地改良施設や農地が有する多面的機能・役割など専門的な知識を有し、都市住民等との交流を通じた保全活動を実施、又は助言推進指導を行う地域住民活動のリーダー的存在として活動している。



- ・指導員活動支援等（3名×10万円）
 中山間地域における農地・集落をフィールドに、生き物調査、地域資源（散策）マップの作成、棚田保全活動、農作業体験を含むG T旅行企画など、地域活性化につながる活動に対し支援した。活動地域、活動内容等は、県のホームページで紹介している。

【H27 年度実績】

	氏名	活動地域		実践団体	活動内容	参加人数
		管内	市町村			
1	阿部 進	雄勝	湯沢市 (稲川町)	稲川土地改良区	農作業体験、農業水利施設等見学会	1,214人
2	藤岡 義博	仙北	美郷町 (六郷町)	秋田県七滝土地改良区	水生生物の観察会	68人
3	佐々木 義実	仙北	大仙市 (西仙北町)	西仙北町グリーン・ツーリズム推進協議会	農作業体験、GTフォーラム、首都圏へのPR	100人
	計					1,382人

イ “Akita 活力人” ちいき応援事業について

「ふるさと水と土指導員」や、10年間の「Akita ふるさと活力人養成セミナー」により育成された人材と地域住民が協力して行う、耕作放棄地を活用した伝統野菜の復活・特産

品化や、小学校との連携による農作業体験の実施など、地域の特色を活かした農村活性化プログラムの実践活動を支援した。

【H27 年度実績】

	実践団体	活動地域	目的	活動内容
1	釈迦内SP実行委員会	大館市釈迦内	小学生のふるさとキャリア教育、地域ブランドとしてのひまわりを活用した交流人口の拡大	休耕田を活用したひまわりの植栽、ひまわりの種・茶・油などのオーナーへの提供、ひまわり畑のビューポイントの設置など
2	水土里の野菜倶楽部	秋田市仁井田	農村の地域資源の再発見とその活用による地域活性化	伝統野菜の復活・特産化、子どもの農作業体験など
3	一般社団法人 神代活性化協議会	仙北市田沢、 生保内、神代	キャリア教育を通じた子どものふるさとを愛する心の育成と地域の担い手の育成	小学生によるキッズマート、修学旅行での仙北市PRなど

ウ 子ども達の農業農村体験

小学5年生による同一市町村内の農家等での宿泊・生活及び農作業体験を通じて、地域農業の重要性を伝えるとともに、地域に対する愛着や誇りを醸成すること目的に実施した。

○ 第1回（大館市）

- (ア) 日時・場所 10月17～18日 大館市中山・曲田地区
- (イ) 参加児童 16名
- (ウ) 内容 りんご収穫等作業、きりたんぼづくり、民泊体験（3戸）
- (エ) 参考 地元からの高評価(要望)により、12/12～13に再度実施

○ 第2回（羽後町）

- (ア) 日時・場所 11月14～15日 羽後町田代・仙道地区
- (イ) 参加児童 14名
- (ウ) 内容 農産物選別作業、いぶりだいこん加工、民泊体験（6戸）

○ 第3回（大館市）

- (ア) 日時・場所 12月12～13日 大館市中山・曲田地区
- (イ) 参加児童 18名
- (ウ) 内容 りんごチップスづくり、きりたんぼづくり、民泊体験（3戸）
ごまもちづくり

中山間ふるさと秋田づくり総合支援事業の平成28年度実施計画

1 魅力あふれる農山村創生事業

(1) ふるさと秋田応援事業

○地域活力や地域経済を高めるための実践活動を公募・支援

【実践活動の内容】

- ア 農産物オーナー制度や市民農園等による消費者との交流活動
- イ 企業のCSR活動や学生ボランティア等と連携した農地等保全活動
- ウ 「食」、棚田や田園空間などの自然・景観を活かした交流活動
- エ 地元の小学生等を対象とした体験教育活動
- オ 農作業体験や農産物の集出荷等を通じた福祉・医療との連携活動
- カ その他、都市と中山間地域等の交流に資する地域の手づくり活動

	市町村名	実践団体名	実践活動 (※)	主な活動目標	目標値
1	大館市	大館市まるごと体験推進協議会	エ	宿泊体験等参加児童数	44人
2	北秋田市	戸島内稲作研究会	ウ	農業体験等参加者数	200人
3	秋田市	(株)スクールファーム河辺	オ	新品目(サフランの分球数)	1,500株
4	井川町	(農)イカワ改拓社	イ	農業体験等参加者数	100人
5	由利本荘市	(特非)あきた菜の花ネットワーク	イ	ハッチワークガーデン等の新規作付面積	380a
6	羽後町	田代村体験協議会	エ	民泊受入農家数	25戸
7	県域	(特非)秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会	カ	研修受講者数	50人
8	県域	(特非)秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会	ウ	ツアー参加者数	90人
9	大館市	陽気な母さんの店(株)	ア	樹木オーナー数	20人
10	藤里町	(株)白神ぶなっこ教室	ア	オーナー数	20人
11	三種町	田舎ぐらし大学みたね	ア	オーナー数	30人
12	男鹿市	安全寺里山保全会	ア	オーナー数	50人
13	大仙市	余目地域活性化対策いきいき会議協議会	ア	オーナー数	40口
14	大仙市	いきものみつけファームin大仙おぼこ推進協議会	ア	オーナー数	13人
15	美郷町	美郷都市農村交流推進協議会	ア	オーナー数	120口
16	横手市	大森町グリーン・ツーリズム推進協議会	ア	オーナー数	35人
17	横手市	株式会社ウッディさんない	ア	オーナー数	85区画
18	大仙市	西仙北グリーン・ツーリズム推進協議会	カ	農業体験等参加者数	100人
19	湯沢市	福川土地改良区	エ	保全・管理活動参加者数	1,000人
20	美郷町	秋田県仙北平野土地改良区	エ	水生生物調査等参加児童数	30人

(2) “Akita 活力人” ちいき応援事業

○地域活性化プログラムの実践・支援

番号	振興局	市町村 (地域)	採択 年度	団体名	活動内容
1	北秋田	大館市 (釈迦内)	H27	釈迦内SP実行委員会	休耕田を活用したひまわりの植栽、ひまわりの種・茶・油などのオーナーへの提供、ひまわり畑のビューポイントの設置など。
2	秋田	秋田市 (仁井田)	H27	水土里の野菜倶楽部	伝統野菜の復活・特産化、子どもの農作業体験など。
3	仙北	仙北市 (田沢湖、 生保内、神代)	H27	一般社団法人 神代活性化協議会	小学生によるキッズマート、修学旅行での仙北市PRなど。
4	秋田	潟上市 (飯田川)	H28	たそがれ野育園運営協議会	米や野菜の自給体験、伝統食づくりやもちつき等の農村体験、啓発普及イベントやワークショップの開催。
5	仙北	大仙市 (西仙北)	H28	大仙市西仙北 グリーン・ツーリズム推進協議会	農村交流にかかる学生と農家のニーズ把握、SNSを活用したシステムづくり、実証試験。

(3) 農村での交流拡大ブラッシュアップ事業（国庫補助金及び一般財源）

○グリーン・ツーリズム体験メニュー等の磨き上げ

- ・グリーン・ツーリズム実践者の既存の体験メニューの磨き上げ
(委託事業、横手市) 等

(4) 農村への誘客プロモーション強化事業

○農村交流キャンペーンの実施

- ・農村を巡るスタンプラリーの実施（委託事業、県南地区）

○農村情報誌の作成

- ・グリーン・ツーリズムガイドブックの作成（委託事業）

○首都圏からの農業・農村モニターツアーの実施

- ・首都圏在住の情報発信力を持つ人（マスコミ等）を対象としたモニターツアーの実施（委託事業、横手市）

2 活力ある農山村チャレンジ事業

(1) 調査研究事業

○農福連携マッチング調査

- ・障害者による就労モデル調査（委託事業、16 か所）
- ・農福連携に係る意識啓発 等

(2) 研修事業

○全国研修

- ・「ふるさと水と土指導員」の全国研修会への派遣
- ・「守りたい秋田の里地里山 50」認定地区の全国研修会への派遣

(3) 推進事業

○「守りたい秋田の里地里山 50」の認定

○再生可能エネルギー生産・利用システムの展示

- ・簡易な小水力発電装置を使用した実証展示（委託事業、湯沢市）

○その他推進事業

- ・「新・田舎人」の配布（340 部）
- ・秋田県農山村ふるさと保全検討委員会の開催 等